

江戸川区地域エネルギービジョン 第5回策定委員会 要旨

日時：平成19年12月11日（火）10時00分～12時00分

場所：タワーホール船堀 303 会議室

1. 開会の挨拶

- 事務局より挨拶、欠席委員の確認
- 岡島委員長より挨拶、配布資料の確認

2. 区民意見（パブリックコメント）の募集

- 事務局より説明

【パブリックコメントの募集方法について】

- 環境推進課だけでなく、エコセンターなど区民が気軽に立ち寄れる場所にも置いてもらいたい。
- 役所の入口などに置き、質問を環境推進課で受け付けるようにしてはどうか。案内に電話番号を大きく載せるなど工夫すれば質問にも対応可能ではないか。
- より多くの方に見ていただくために、当委員を始めとした様々な団体から案内して広めていけたらよい。
- どのパブリックコメントにも共通して言えるが、一般の方々からのコメントが少なく、関係団体などからのコメントが目立つものが多い。今後は、高校生などを対象にした意見を集める取り組みなどを実施することができたらおもしろいと思う。

3. 素案の検討

- 事務局より説明

（1）第1章

【漫画部への修正・追加事項】

- 難しい字には、ルビをふった方がよい。
- ⑥の内容に「断熱」の表現も加えて欲しい。
- 扉絵は、葛西臨海公園をイメージしたものだと思うが、江戸川区のまちの姿を加えたいと思う。また、⑤の内容がごみ中心になっているため、省エネ行動の内容を加えたいと思う。
- 扉絵に家族だけでなく、事業者の姿も入れて欲しい。⑥の中の風力街灯は、太陽光街灯の方がよいと思う。
- ごみの問題、省エネ行動のような項目分けで構成を分かりやすくして欲しい。

- 家の中での取り組みの中心は主婦になることが多いと思うため、主婦の会話を入れて欲しい。
- ④のもったいない運動は、学校での活動のように勘違いされる可能性があるため、実施主体と活動内容を明確にして欲しい。
- 扉絵のタイトルを「みんなでエコタウンをめざします」に変更すること、各タイトル及びスローガンを活字体にすること、セリフを簡潔に整理することを要望したい。
- 漫画については、文章表現や文字のスタイルなどでまだつめるべきところがあると思う。
- 様々な意見が出たが、追加にも限度があるため、漫画家にある程度バランスを取ってもらいながら作成してもらおう。

【漫画部の文言修正】

- ①で「隣のおばさんは公園公園～」となっている。⑥で「温暖化に防止に～」と「に」が一つ余分である。
- ①の「〇〇君のうちはお店をやっているからな」のセリフに「〇〇君のうちはお店やっているし、地域に目をむけているな」に修正して欲しい。
- ⑥の「鍋」、「配慮」という字を正しく書いて欲しい。

【漫画部への意見・感想】

- とても斬新な試みである。
- とても分かりやすく、子どもの学習にも利用可能である。

【トピックスの文言修正】

- 地球温暖化によって江戸川区に起こると考えられる問題の川の氾濫や浸水などの項目については、やわらかい表現にするなど表現の工夫が必要である。

(2) 第2章

【目標への意見・感想】

- 第1、2次目標はよいが、目的の方では長期的な表現や2050年に70%削減するというような大胆な表現にしてもよいと思う。
- 一自治体で超長期の目標を掲げることは難しいと思う。
- 本計画は大枠を決めるところであり、次期計画の中でさらに検討していくべきである。
- 目標は数値ではないと考えるため、このままでよいと思う。

(3) 第3章

【取り組み事例の効果の追加】

- P.14 の省エネ家電の購入は電球を指していると思うが、他の家電についても追加して欲しい。

【効果についての出典の再確認】

- P.12、13 の取り組み事例の数値は、省エネルギーセンターの数値を中心に引用していると思うが、今年の10月に見直しがあったため再確認して欲しい。

(4) 第4章

【施策の修正・追加】

- 今年、高効率給湯器を入れた方々を対象に植樹祭を企画したが、定員30名のところに90名の応募があり、関心の高い人は本当に高いということを実感した。イベントなどを通して普及・啓発を図れるような検討をしてもらいたい。
- P.28 の簡易電力測定器の貸出は、既に行っているので実施時期は短期でよいと思う。
- P.31、36 のエコ建築、建築物環境計画書制度の事業は、PR や啓発なので、第1節の①情報発信に移動してもよいと思う。
- 住宅に関する施策は、省エネ住宅の相談・アドバイスなど、より踏み込んだものにして欲しい。

【施策に対する質問】

- P.37 の融資制度について、どのようなものを予定しているか。

(5) 第5章

【取り組みについての意見・感想】

- P.45 のエネルギーの面的利用プロジェクトはとても素晴らしいアイデアと思う。電気事業者としても是非参加したい。

(6) 第6章

【推進体制への意見・要望】

- P.46 の推進体制に学校も入れて欲しい。
- 実行計画などの作成など、次のステップに進めることが必要である。区長の挨拶が第6章に記載してみてもどうか。

【成果の公表の修正・追加】

- 目標達成度合いの評価をすることを追加すべきである。また、目標を下回った場合の追加の措置についても記載して欲しい。

（７）資料編

【エネルギー消費量の算定方法への意見・質問】

- 運輸部門の数字が高いように感じるが、外部から流入してくる自動車が多いため、二酸化炭素の削減が難しいのではないかと思う。
- 特別区で取り決められた算定方法とはいえ、按分は、実態を正確に把握できないことも考えられる。

【支援制度への修正・追加】

- P.131 のアイドリングストップ装置の導入促進事業は、現状でタクシーのみを対象としているので、明記して欲しい。
- P.133 のエコキュート導入促進事業は、日本エレクトロヒートセンターに移管しているので確認して欲しい。

（８）その他の意見・要望等

- できるだけ多くの区民に見てもらえるように、ダイジェスト版を用意して欲しい。
- エコセンター指導のウレタン箱による堆肥づくりなどを広め、家庭のもったいない運動を徹底したい。
- 廃棄物の関係などでは、コンビニなどのチェーン店で取組みが行われ始めているが、個人経営の商店ではまだ取組みが浸透していないため、連携を図って頑張らなければいけないと思う。
- 石油業界と協力して、より一層の温室効果ガスの削減を図らなければいけないと思う。

（９）事務連絡

- 次回の策定委員会についての日程を説明。

[了]